

高知県理学療法

The Kochi Journal of Physical Therapy 2019.NO.26

巻頭言	八坂 一彦
特別寄稿	
『コーチング理論に基づいた教育方法論』 —後輩や学生に対し、効果のある実践とは—	諸橋 勇
『臨床実習の在り方』 —過去、現在、そして未来—	日高 正巳
特集 「機能障害：運動麻痺」	
脳卒中の運動麻痺の評価と予後	渡邊 家泰
急性期脳卒中リハビリテーション	小川 真輝
脳画像から捉える運動麻痺	岡林 輝親
運動麻痺から脳卒中患者の基本的動作予後を考える	岩崎 史明, 他
研究と報告	
内側開大式高位脛骨骨切り術前後における 膝関節可動域および伸展筋力の比較	別役 真菜, 他
行為間比較における多感覚統合により、立ち上がる行為と座り直す行為が再獲得された多系統萎縮症例 —体幹の方向付けに伴う足底圧の変化に着目して—	山中 遼平, 他
複数台のスタンディングリフト（スカイリフト）使用による トイレ介助時間短縮についての報告	大野 倫由
廃用症候群患者に対する免荷運動療法の効果	森下 誠也
総説	
地域包括ケアに貢献するリハビリテーション専門職 —現状と展望—	滝本 幸治, 他
平成 30 年度（公社）高知県理学療法士協会新人発表抄録	
投稿規定	
編集後記	竹林 秀晃

第26号, 2019

公益社団法人 高知県理学療法士協会

